

■ ホームドア

① 都内駅におけるホームドア整備に対する現状、課題、全体計画等

○現状
 東京都内の駅において
 ・1日のご利用者数10万人以上5駅の、以下ホームに整備済
 池袋駅(2～6番ホーム)、練馬駅(全ホーム)、西武新宿駅(全ホーム)、高田馬場駅(全ホーム)、国分寺駅(全ホーム)
 ・1日のご利用者数10万人未満駅56駅は、全駅全ホーム未整備 ※ご利用者数は2019年度実績に基づく

○課題
 ホーム形状や構造、狭隘箇所があることから、お客さまの安全な動線を確保できず、ホームドア整備が困難な駅がある。

○全体計画
 関係自治体様のご支援の下、自社設備投資のほか鉄道駅バリアフリー料金制度を活用し
 ご利用者数10万人以上駅の未整備ホーム、およびご利用者数10万人未満駅への整備を推進。
 東京都内および埼玉県内も含めた当社全線91駅236番線のうち、2030年度までに23駅62番線への整備を目標とする。

② 都内駅における各駅の計画

<利用者10万人未満駅>

駅名	路線名	事業期間	優先整備の視点		整備状況 (令和5年3月末時点)
			駅周辺の特性	駅の特性	
石神井公園駅	池袋線	令和5年度～	・観光施設(東京都立石神井公園) ・福祉施設(石神井町福祉園、練馬区石神井総合福祉事務所) 以上施設が立地	・複々線区間であり運転本数が多く、ホーム下転落等が発生すると輸送障害の規模が大きくなる	全線未整備
中村橋駅	池袋線	令和5年度～	・教育施設(富士見中学高等学校) ・公共施設(練馬区中村橋区民センター、サンライフ練馬) ・文化施設(練馬区立美術館) 以上施設が立地	・複々線区間であり運転本数が多く、ホーム下転落等が発生すると輸送障害の規模が大きくなる	全線未整備
富士見台駅	池袋線	令和5年度～	・教育施設(都立第四商業高等学校、都立武蔵丘高等学校) ・公共施設(中野区上鷺宮区民活動センター、練馬区貫井子ども家庭支援センター) 以上施設が立地	・複々線区間であり運転本数が多く、ホーム下転落等が発生すると輸送障害の規模が大きくなる	全線未整備
練馬高野台駅	池袋線	令和5年度～	・医療施設(順天堂大学医学部附属練馬病院)が立地	・複々線区間であり運転本数が多く、ホーム下転落等が発生すると輸送障害の規模が大きくなる	全線未整備
新桜台駅	西武有楽町線	令和5年度～	・公共施設(東京国税局 練馬東税務署) ・教育施設(武蔵野音楽大学、武蔵大学・武蔵中学校・高等学校) 以上施設が立地	・5社相互直通区間駅であり、ホーム下転落などによる輸送障害の規模が大きくなる	全線未整備
東村山駅	新宿線 国分寺線 西武園線	令和5年度～ (連立事業とあわせて整備)	・公共施設(東村山市立中央公民館、東村山市役所) が立地	・3路線が乗り入れる乗換駅であり、運転本数が多い上、乗り換え待ちのお客さまがホーム上に滞留しやすい。	全線未整備
花小金井駅	新宿線	整備を検討	・観光施設(都立小金井公園)が立地	・運転本数・乗降客数が多く、ホーム下転落が発生する可能性が高い。	全線未整備
小平駅	新宿線 拝島線	整備を検討	・小平霊園 ・公共施設(ルネこだいら(小平市民文化会館)) 以上施設が立地	・運転本数が多い上、新宿線と拝島線の乗換駅であり、乗り換え待ちのお客さまがホーム上に滞留しやすい。	全線未整備

<利用者10万人以上駅>

駅名	路線名	事業期間	整備状況 (令和5年3月末時点)
池袋駅	池袋線	令和5年度～ (1番,7番,特急ホーム整備)	2～6番ホーム整備済
練馬駅	池袋線 西武有楽町線 豊島線	平成30～31年度	整備済
西武新宿駅	新宿線	平成30～令和2年度	整備済
高田馬場駅	新宿線	平成30～令和2年度	整備済
国分寺駅	国分寺線 多摩湖線	平成31～令和2年度	整備済